

東京開業ワンストップセンターは、会社設立に必要な各種手続にワンストップで対応する相談窓口です。国と東京都が共同で運営し、赤坂のほか渋谷・丸の内にもサテライトセンターを設けています。今回は、外資系大手ソフトウェア開発会社に20年以上勤務した後、もう一度個人としてIT支援事業に挑戦したい、と起業した小松誠さんにお話を伺いました。

## 利用者 リレーインタビュー ……………

クラウドの進展を活用したITのノウハウを  
中小企業などに提供していきたい

外資系大手ソフトウェア開発会社で長年にわたりプログラム言語領域の開発や大きな企業のシステム開発を担当してきました。近年、クラウドサービスの隆盛に象徴されるように、IT環境が急速に変化、進展しています。

こうしたクラウド技術や新たな開発手法を活用することで、例えば、中小企業や個人レベルでもニーズに応じたシステムの開発やサービスの提供が低コストで実現できる可能性が拓けてきました。こうしたIT支援事業に可能性を感じたのが起業を決意する大きなきっかけでした。また、20数年間企業人としてITの進展に関わり、今後の自分の仕事のあり方、生き方を考えるなかで、個人としてIT支援事業に挑戦してみたいという気持ちが高まったことも、決意を促しました。

そこで居心地の良かった会社を2018年11月に退社し、一度リフレッシュするためにゆっくりと長い時間をかけて事業プランを練ることにしました。

## 数多くの創業セミナーに参加することで

## 自分にあった会社設立の手順が明確になりました

起業にあたってまず何をすべきか、ネットを中心にいろいろと調べてみると、東京都が提供する起業家を対象にしたさまざまなサービスがあることがわかりました。多すぎて、どこへ訪れたらいいのが戸惑うくらいでした(笑)。そこで、時間もあるので各種の創業セミナーを片っ端から受講してみることにしました。全部で7つほどのセミナーに参加しましたかね。結果として、これが私にとっては良かった。

ひと口に起業といっても、職種や事業内容などで事業プランの立て方やどのような会社を設立するのが適切なかが変わってきます。数多



## 合同会社インソフト研究所 代表 小松 誠 さん

**プロフィール** / 外資系大手ソフトウェア開発会社に24年間勤務し、数々のソフトウェアのサポート、エバンジェリストとして開発製品技術の啓蒙活動、システム開発の支援を担う。IT環境が急速に変化するなか、もっと日本の顧客の懐に入り込んだIT支援事業の可能性やニーズがあるのではと考え、個人としてのチャレンジ精神が高まり、退職、起業を決意。2019年10月、合同会社インソフト研究所を設立する。

くのセミナーに参加することで、そうしたことへの私の場合の具体的な落とし込み方がはっきりしてきました。

また、会社設立の具体的な手順としては、東京開業ワンストップセンター主催のセミナーが一番わかりやすく参考になり、すぐにセンターに相談に伺いました。

## 会社設立の手続きはじつにスムーズでした。

## ワンストップセンターを利用しない手はないです

最初にセンターを訪問したのが9月3日。まず中小企業診断士の先生のアドバイスを受け、すぐに登記と年金関係の手続きの話をお聞きしました。定款については事前にフリーソフトを活用して作成し、性格が慎重なこともあって(笑)、2回レビューしていただきました。ちょっとした文言の表現など、実践に即した具体的なアドバイスをいただくことができ、助かりました。会社設立の手続きに関してはまったく問題なく、じつにスムーズでしたね。これも東京開業ワンストップセンターの助けがあったればこそ。利用しない手はないと思います。



## 私からのワンポイントアドバイス

まず事業計画書を作成してみることをおすすめします。公開しなくてもいいので、会社のホームページを作成するののも一つの手。自分が具体的に何をやりたいのかが見えてきますし、閲覧者を意識することで事業の客観性も出てきます。



相談体験会を随時開催しています。参加者募集中！ **誰でも無料でご利用いただけます！**

## 【東京開業ワンストップセンター】

住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構(ジェトロ)本部7階

電話：03-3582-8352 FAX：03-5561-4123

URL：<http://www.senryaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>